


# 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 埼玉県 】

学校名【 県立越谷西特別支援学校 】

1 実践テーマ	①・ II ・ III ・ IV ・ V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	高等部1年 生徒45名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 ( ) ③ その他(オリンピック・パラリンピックについて知ろう) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手とかかわり、障害者スポーツについて知ることができる。</li> <li>卒業後や将来にスポーツをするきっかけをつくる。</li> <li>一緒に楽しく活動し、スポーツ体験をすることができる。</li> </ul>
5 取組内容	<p>1. 開催日時及び会場 日時：令和2年12月3日（木）10時～12時 会場：県立越谷西特別支援学校体育館及び校庭</p> <p>2. 講師 ①小久保 寛太 選手（パラ陸上走り幅跳び） ②檜山 七菜子 選手（パラ卓球）</p> <p>3. 内容 (1) 当日の流れ ①講師による講演会</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在の競技を始めたきっかけ</li> <li>学生時代頑張ったこと、大変だったこと</li> <li>アジア、世界大会などの体験談</li> <li>生活の中で大事にしていること</li> </ul> </div> </div> <p style="text-align: center;">講演会の様子</p> <p>上記の4点を踏まえて、講演をしていただきました。</p>

## ②講師と一緒に競技体験



陸上体験



卓球体験

選手2名の普段の練習メニューを実際に行ったり、デモンストレーションを見たり、一緒に身体を動かしました。

### (2) 事前学習（学年全体で実施）

- ①オリンピック・パラリンピックについて
- ②講師の紹介・動画視聴
- ③当日の流れの確認

### (3) 事後学習（各クラスで実施）

- ①感想記入
- ②写真等での振り返り

## 6 主な成果

- ・事前学習の時点では、オリンピック・パラリンピックという言葉を知っている生徒は若干名であった。東京オリンピック・パラリンピックに関連させながら、DVD視聴やクイズを用いることで理解を深めるよい時間となった。競技数や種目のこと、4年に1度開催されるといったことを生徒自身から発表する場面もあった。
- ・講演会当日は、講師2名に体験談やアドバイスを真剣に聞き、競技やスポーツだけでなく、生活面などのことも聞くことで身近に感じることができた。また一緒に体を動かすことで、生徒たちも普段と違ったやる気や気持ちになり、講師2名の動きやパフォーマンスを見ていた。それぞれの競技の醍醐味を肌で体感でき、有意義な時間となった。
- ・事後学習の感想記入では、お礼の言葉や感謝の気持ちを文章にして丁寧に書くことができた。生徒の中には「パラリンピックに出てみたい」「選手たちを応援する」といった声も聞かれ、事前学習よりもオリンピック・パラリンピックにも興味が出てきている様子であった。
- ・本事業とは別の機関からの「オリンピック・パラリンピックアンケート」を実施した。本事業の事前と事後にアンケートを実施した結果、オリンピック・パラリンピックに興味を持った、参加したいなどの項目でやや割合が上がり、より良い方向に気持ちの変化が見られた。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 事前学習で講師2名の紹介ビデオを視聴し、生徒たちの期待感を高めることができた。</li> <li>• 講演会のみではなく、一緒に身体を動かす時間を設定した。</li> <li>• 実施する学年をしぼり、少人数で行い、講師と交流できる時間を増やした。(卓球であれば40名前後の生徒が講師と1人1回は打ち合うことができた。)</li> <li>• 生徒たちにとっても身近な競技(陸上、卓球)だったため、体験しやすかった。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 講師や関係者と打ち合わせをする時間があまりなく、当日での簡単な打ち合わせになってしまった。もう少し連携を図れるとスムーズにできたと思う。</li> <li>• 本事業のような講演会や交流会等、1回ではなく継続的に行えるともっと学習するきっかけが増えるのではないかと考える。</li> <li>• 学校として、このような事業を行ったあと、どのように学習を継続して、卒業後の生活までにつなげていくかを検討したい。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業等で継続的にオリンピック・パラリンピックについて取り上げ、学習をしていきたい。</li> <li>• オリンピック・パラリンピック種目の競技体験を体育等で積極的に行っていきたい。</li> </ul>

